

一関市長定例記者会見

日時：令和4年2月14日（月）

午前11時から12時まで

場所：本庁3階 特別会議室

○市長発表事項

- 1 ふるさと納税制度を活用したクラウドファンディングの実施について

○その他

17 パートナーシップで
目標を達成しよう



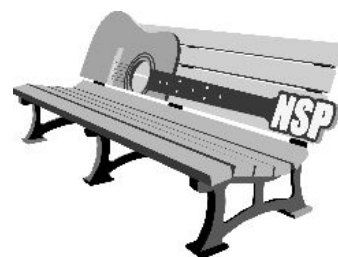
ふるさと納税制度を活用したクラウドファンディングの実施について

市は、ふるさと納税制度を活用したクラウドファンディング（以下「CF」という。）を実施します。当市でCFに挑戦するのは初めての試みとなります。

1 背景

令和元年7月1日に市が磐井川堤防に設置したNSPメモリアルスポットは、市民の憩いの場であり、NSPファンの聖地でもあるため、市内外から多くの人を訪れています。

市は、定期的に維持管理と環境整備を行っていますが、この維持管理等に要する費用として、CFによる寄附金を募集するものです。



2 開始日時 2月14日（月）正午から（終了予定：5月中旬）※概ね90日間

3 目標金額 150万円

（NSPメモリアルスポットの3年分の維持管理費、ギターオブジェ予備作成費など）

4 利用するポータルサイト ふるさとチョイス（郵便振替などによる寄附も可能）

5 寄附について

- ・ 通常のふるさと応援寄附と同様に、返礼品を選んで寄附することも可能です。
- ・ 市民が寄附することも可能ですが、ふるさと応援寄附制度の国の基準により返礼品を選ぶことはできません。（ふるさと納税としての寄附金税額控除の特例控除の対象にはなりません。）
- ・ ご寄附いただいた人全員に「一関市×NSPメモリアルスポットCF記念」シールがついたお礼状を送付します。（サンプル：裏面参照）

6 その他

- この取り組みは、本市におけるCFのモデル事業として実施し、今後の積極的な活用に向け、実施結果を踏まえて、市内におけるCF事業の選定や運用のルールづくりにつなげていきます。
- 目標金額に達成しない場合でも維持管理は行います。

■ 「一関市×NSPメモリアルスポットCF記念」シール（サンプル）



※ふるさと納税制度を活用したクラウドファンディングとは

自治体が抱える問題解決のため、ふるさと納税の寄附金の「使い道」をより具体的にプロジェクト化し、そのプロジェクトに共感した人から寄附を募る仕組みです。

問い合わせ先 一関市役所
 〒021-8501 岩手県一関市竹山町7番2号
 まちづくり推進部 交流推進課 課長 千葉 せつ子
 電話：(0191)21-8194 (ダイヤル)
 FAX：(0191)23-4850
 メールアドレス：koryu@city.ichinoseki.iwate.jp